

彩雲

2016

vol. 116

発行日 12月15日

AYAGUMO

Contents

巻頭言……………	1
響きあうまちと学校……………	2
8月～11月の行事……………	3～6
クラブ活動報告……………	7～10
TOPICS……………	11

ANJO GAKUEN



学校法人安城学園 安城学園高等学校

〒446-8635 安城市小堤町4-25 TEL.0566-76-5105(代) <http://www.angaku.jp/>

poem

巻 頭 詩

自分の 感受性くらい

茨城のり子

ばさばさに乾いてゆく心を
ひとのせいにはするな
みずから水やりを怠っておいで

気難しくなってきたのを
友人のせいにはするな
しなやかさを失ったのはどちらなのか

苛立つのを
近親のせいにはするな
なにもかも下手だったのはわたくし

初心消えかかるのを
暮らしのせいにはするな
そもそもが ひよわな志しにすぎなかった

駄目なことの一切を
時代のせいにはするな
わずかに光る尊厳の放棄

自分の感受性くらい
自分で守れ
ばかものよ

principal
speech

巻 頭 言

感受性とは「他者を感じる力」です。

私たちは、自分の周囲にある人や物との関わりの中で生きています。人や物と無関係で生きている人はいません。世界の人たちの悲しみや苦しみを理解し、今、生きている社会の課題に関心を持ち、望ましい社会のあり方を構想し、解決に向けて行動していく、その根本の力が感受性だと考えています。

自分勝手だと思われる人の多くは感受性が不足しています。感受性は身体を動かし、多くの世界や事象を観て、感じて、体験することで育っていきます。周りの人や事象に対して心遣いや気遣いを意識することで育っていきます。自分で自分に語りかけ、自分で自分の答えを探り出していくことを意識することも感受性を育てていきます。

今年に入って世界の国々のリーダーが大きく交替しています。危惧するのは自国第一主義を掲げるリーダーの台頭です。世界が混乱していく危惧も感じています。

感受性とは「他者を感じる力」です。感受性はしなやかな心です。そのために絶えず、自分を成長させていくための学び＝水やりが必要です。

“自分の感受性くらい 自分で守れ ばかものよ”というフレーズは年齢を重ねるごとに心に響いています。



安城学園高等学校
校長 坂田 成夫



響きあう



まちと学校

安城七夕まつり

8月5日(金)～7日(日)

ダンス部 昨年よりも楽しく、そしてレベルアップした姿を!

普通科3年11組

戸田 朱音

東浦北部中学校出身

今年も安城七夕まつりに参加させていただきました。安城学園ダンス部として毎年出演させていただいているステージですが、私たち3年生は最後の安城七夕まつりのステージとなりました。昨年は、全チーム出演することができず、悔しい思いもしましたが、今年は3年生全員で出演することができ昨年よりも楽しく、そしてレベルアップした姿を見ることができたと思います。私たちが成長できたのも最高のステージになったのも、一緒に頑張ってきた仲間、たくさん支えてくれた顧問の先生をはじめ、親や友人、後輩や先輩たちのおかげだと思っています。3年生は自主公演を最後に引退となりますが、これからも後輩たちがより良いダンス部を作ってくれと思います。今後とも応援よろしくお願いします。



吹奏楽部 夏の太陽に負けない全部員での演奏!

普通科2年5組

岩田 蓉子

犬山中学校出身



私が安城七夕まつりのパレードに出演させていただいたのは今年で2回目です。去年、経験していたので今年のパレードをとても楽しみにしていました。当日はすごく良い天気で暑さもありましたが、パレードを見に来てくださった多くの方々から声援をいただき、暑さも忘れてしまうくらい楽しんで演奏することができました。そして今年のパレードは初めて全部員での演奏だったので、七夕の飾りに100人余りもの楽器の光が反射して夏の太陽に負けないくらいに輝く大パレードになりました。そしてこの夏一番の思い出になりました。これからもこのような地域の活動を大切にしていきたいです。また、いつも私たちを支え、応援してくださる方々に感謝の気持ちを伝えられるような演奏を目指して日々練習していきたいです。今後とも応援よろしくお願いします。

高校野球愛知県大会閉会式

安城学園高校吹奏楽部が演奏を担当

7月30日(土)

吹奏楽部 岡崎市民球場「次に繋がる演奏」

普通科3年5組

峠 久美子

東山中学校出身

私たちは、7月30日に行われた高校野球愛知県大会閉会式で演奏を担当させていただきました。夏のコンクールと並行して練習を行っていたので、練習時間が短く大変でしたが、演奏のクオリティを高くするためにコーチの先生方の指導のもと練習に励みました。当日は日差しが強く、倒れる人もいて大変でしたが、集中力を高く持ち続けて、まとまりのある閉会式にふさわしい演奏になったと思います。演奏終了後、客席側から「安学がんばれ」「安学最高」と声をかけていただき、とても嬉しかったです。そして優勝した高校の選手やそうでない高校の選手も堂々と表彰を受ける姿はとても輝いていました。暑さに負けずいい演奏ができ、次の依頼演奏やコンクールも頑張ろうと思うことができました。



第25回西尾抹茶の日 特別演奏会

10月9日(日)

吹奏楽部 西尾市文化会館大ホール「伝える音楽をする」

普通科3年2組

糟谷 すみれ

吉良中学校出身



吹奏楽部では、10月9日(日)に私の住んでいる西尾市で特別演奏会を開きました。部員全員による演奏会は、定期演奏会を除くと初めての試みで、成功するのかとても不安でした。リハーサルでは何度も叱られ、やり直しをたくさんしました。しかし、本番では西尾市の方々の温かい拍手や、明るい笑顔で会場はあふれ、演奏している私たちも楽しめる、本当の意味での特別な演奏会をひらくことができました。音楽の楽しさ、素晴らしさを自分たちで実感することができ、それをたくさんのお客さんに伝えることができました。これからも、私たちの演奏を聴いて「音楽ってすごいなあ」と思ってくれる方々が増えるように頑張りたいと思います。これからも応援よろしくお願いします。

8月～11月の行事

School Events

国語科広島セミナー

8月5日(金)～6日(日)

普通科3年4組

原田 梨央

碧南中央中学校出身

一昨年に行った時と同様に、広島はとても美しい所でした。多くの人が行き交う道や商店街を見て、“栄えている街”という印象を受けました。だからこそ、その栄えている街の中に原爆ドームが建っている事が不思議でした。私は今回で2回目の広島セミナーへの参加でしたが、被爆後の広島を見たり知ったりするのは、怖くて少しためらいがありました。ですがそれと同時に、広島に原爆が落とされたというのは他人事ではないという気持ちもありました。広島で起こった出来事が、世界中で二度と起こらないようにする為にはどうしたらいいのかと考えた時、まずは事実を知る事が大事なのではないかと私は思いました。私は戦争を経験した訳ではありませんが、広島で起こった出来事を風化させたくありません。そして、今平和に過ごせている事にとても感謝しています。考える機会を与えてくれた広島セミナーに参加できて、本当によかったです。

普通科3年2組

可児 彩夏

依佐美中学校出身

今回の広島セミナーは2回目でしたが、改めて戦争の怖さを知りました。電車に乗ってる時に原爆の被害にあった90歳のおじさんと仲良くなりました。そのおじさんは原爆があった日の朝、学校に登校してる途中に急にピカッと光って気づいたら全身の皮がドロドロになっていたと言っていました。おじさんの腕には今でもほっきりと大きな火傷のあとがありました。原爆は被害はうつると言われていて、広島の人だというだけで、何回も縁談を断られたり、なかなか就職できなかったと言っていました。広島の人が1番辛い思いをして苦しんだのに差別するなんて本当にひどいことだと思いました。こうして実際に原爆の被害にあった方に直接聴けるのはあまりないことなのでいい経験になりました。二度と戦争が起きないように戦争の怖さを未来に伝えていきたいです。



学校法人安城学園創立105周年プレ記念事業2016

「夢のさなか」安城学園創立者～寺部だいい代記～

11月21日(月) 安城市民会館サルビアホール

【寺部だいい著「おもいでぐさ」より】

作詞・朗読台本:岡本さとる

作曲・指揮:ボブ佐久間

演奏:安城学園高校弦楽部

合唱:安城学園高校合唱部・3年創作活動ヴォーカルアンサンブル選抜者
2年合唱選抜者・3年合唱選抜者



「夢のさなかを演奏して」 弦楽部

普通科3年9組

早藤 なるみ

安城南中学校出身

私たち弦楽部は、毎年「夢のさなか」に出演させていただいています。合唱部やエキストラの先生方と一緒に演奏をしました。エキストラの先生方と演奏する機会はなかなか無いので、とてもいい経験ができたと思います。私はソロを演奏させてもらい、自分の直さなければいけない部分、足りない部分に改めて気づかされました。指揮者のボブ佐久間さんにそれぞれ指摘され、部全体で成長できた点も多かったと思います。今回で学んだたくさんの方をこれからの演奏会でも活かしていき、よりよい演奏ができるようにしていきたいです。

「夢のさなかを合唱して」 合唱部

普通科3年2組

石黒 穂乃佳

朝日丘中学校出身

私は今回2回目となる「夢のさなか」公演でしたが、最後にとても良い舞台で合唱することができて、大変良い経験ができました。今年は生徒が主体となって創り上げた合唱で、練習では普段関わりが少ないうちの生徒たちとも交流ができ、大人数で合唱する楽しさを知りました。また、寺部だいい先生の物語を聞き、今まで知ることのなかった先生のこれまでを学ぶことができ、改めて安城学園の凄さを実感しました。そんな先生の人生を朗読・合唱・オーケストラで創り出し、私も合唱で出演することができ、とても嬉しかったです。私はこれで出演するのは最後ですが、後輩たちが来年・再来年、もっと素晴らしい「夢のさなか」を創り出し、多くの人に寺部だいい先生のことを知ってもらえると良いと思いました。

生徒会 大船渡七夕ボランティア

8月5日(金)～9日(火) 岩手県大船渡市盛町

普通科2年4組

星野 紗那

幸田中学校出身

私は初めて大船渡七夕ボランティアに参加しました。東北に足を運ぶのも初めてでした。東北では大船渡東高校の生徒会の方や東北ボランティアに参加されていた大学生の方や、大船渡七夕祭りに参加されていた東北の方々とたくさんの交流をすることができました。津波伝承館にも足を運び、震災当時の映像を視聴したり、お話を聞いたりして、改めて自然災害の恐ろしさ、命や備えの大切さを学びました。震災から約6年がたち、震災の記憶の風化を感じます。このボランティアに参加した結果、もっとたくさんの人に東北に足を運んでほしいと強く思いました。今回学んだこと、感じたことを色々な人に伝えていきたいと思っています。ボランティアにいった私たちが逆に元気をもらってしまうくらい温かい東北の方々のおかげで、とてもいい経験をすることができました。



合唱部 東北ボランティア演奏旅行

8月18日(木)～21日(日) 岩手県大船渡市・宮城県気仙沼市・南三陸町

普通科3年2組

増田 美月

豊南中学校出身

今年は3回目の東北ボランティアで、3年生にとっては最後の演奏旅行でした。一昨年から去年、去年から今年と復興が進んでいるのが目に見えて分かるところもあり、気仙沼大島の校長先生や津波伝承館の方のお話やスライドの震災前、震災直後、そして最近の写真を見てとてもよく分かりました。震災直後の写真からはかなり復興が進んでいるとは思いましたが、震災前の日常は戻ってこないのだと思うと現地の方の心の傷はそう簡単には癒えないと改めて感じました。そんな中で、どこに行っても地元の方は私たちを歓迎してくださり、歌を聴いて涙を流してくださり、何度も「ありがとう」「またきてね」と声をかけていただき、少しでも笑顔と元気を届けられたかな、と思いましたし、私たちも温かい気持ちになりました。私たちの力はほんの小さなものだったのかもしれませんが、音楽の力で東北の方とつながることができて本当にうれしく思います。この出会いをいつまでも大切にしたいと思っています。来年は卒業していますが、後輩たちにこの思いをつないでいてほしいです。また、個人的にも東北に足を運び、お世話になった方々へ感謝の気持ちを伝えに会いに行きたいです。



普通科3年2組

小島 麻由果

崇化館中学校出身

今年で3年目の東北ボランティアになりました。3年間訪れた場所はもちろん、初めての場所でも現地の方がとてもあたたかく迎えてくださり、お別れが寂しかったです。その分聴いてくださる方に私たちの思いが伝わる演奏ができたと思います。演奏中に手拍子、一緒に口ずさんでくださる方、演奏が終わってから「ありがとう」「またきてね」など声を掛けてくださる方がたくさんいました。また「ここには見えない人も聞いているからね」と言われました。亡くなった方々にも私たちの歌が届いているとうれしいです。他にも震災跡地に行き、地震の話を聞く機会もありました。私たちは現地で見聞きたことを拡散することはできるので、家族や友人など少しでも多くの人に知ってもらえるように話していきたいです。

学園祭

あてんしょん ～手き広げよう未来へ～

9月23日(金)～24日(土)



ステージ部門 最優秀賞



普通科3年6組

今泉 風璃

稲武中学校出身

普通科3年6組

池田 萌

刈谷南中学校出身

私達3年6組はステージ部門最優秀賞を頂くことができました。夏休みの間、受験生ということで勉強に塾、補習と忙しい中でも時間を割いてほぼ毎日集まって練習をしました。一人ひとりのこだわりが強い分、幾度となく揉め、話し合いました。それでも完成できたのは紛れもなくクラスの皆のおかげです。ダンスを引っ張ってくれた、苦手な子のサポートをしてくれた、冷静に周りを見て助言をしてくれた、小道具の手配・準備をしてくれた、そんな子達を中心に一人一人の支えがあってやり切ることができました。本当に感謝しています。この最優秀賞は皆の努力の賜物だと思います。3年連続で賞を頂けたこと、皆で涙して喜び笑いあえたこと、そして、3年6組がよりかけがえのない存在になったことが嬉しかったです。一生の思い出になりました。

2016年度 学園祭を振り返って

学園祭実行委員長

普通科3年8組

安田 美優

高岡中学校出身

学園祭お疲れ様でした!充実した2日間を過ごすことができましたか?私は、皆さんの楽しそうな顔をたくさん見るのができ、とても嬉しかったです。私は実行委員2年目でしたが、やるべき仕事を全て把握できているわけではありませんでした。また100人規模の組織のトップというプレッシャーもあり毎日不安でいっぱいでした。逃げ出したいと思ったことは何度もありましたが、そのたびに支えてくれる仲間がいたからこそ、最後までやり遂げることができたと思います。皆さん支えてくれてありがとうございました。おかげで素敵な学園祭を作ることができました。3年生はこれで終わりですが、1・2年生はまた来年があります。今年よりもっと素敵な学園祭を作ってください。本当にありがとうございました!

前期生徒会長

普通科3年4組

平井 那衣梨

梅坪台中学校出身

今年の学園祭は、生徒会も実行委員会に入り、新体制でのスタートとなりました。生徒会役員も実行委員会メンバーも未経験者が多く、意見がぶつかりあうこともたくさんありました。しかし、学園祭をよりよくしたい、納得のいくものにしたい、何より参加する人みんなが、「楽しかった!」と笑顔で言えるようにしたいという気持ちは変わりませんでした。何度もぶつかり、そのたびに考え、活動をしてきました。もうダメかもしれないと思うこともありましたが、全校生徒の皆さんの楽しそうな姿を見られた時、最後まであきらめずにやってきて本当によかったと思いました。また学園祭を成功させられたのは、部活生や各学年の代表者会などの支えがあったからこそです。半年間、前期生徒会「OHANA」に協力してくださり、本当にありがとうございました。

複合部門 最優秀賞



普通科3年11組

杉浦 優人

高浜中学校出身

僕たち3年11組は複合部門で最優秀賞を受賞することができました。最初の方はみんなの個性がぶつかりあって、上手く企画が進まざりき詰ったこともありました。そういう時にリーダー会で話し合ったり先生の意見をもらったりして乗り越えて頑張りました。なかなか練習に来てくれない子や部活生が、どうしたら練習がしやすいかを考え、昼の放課や短い時間に誘いました。他クラスの企画のレベルが高く、担任もリーダー会も複合部門の最優秀賞を受賞できると思っていませんでした。全員でクラス企画に全力で取り組めたことが賞をとれた要因だと思います。このクラスで最優秀賞を受賞できたことは僕の一生の宝物です。

デコレーション部門 最優秀賞

普通科1年5組

北原 はるひ

碧城南中学校出身

私たちは誰もが一度は見たことがある、となりのトトロのネコバスに実際に乗ってみたいという思いがあり、作ることを決めました。夏休み中は夏期補習があり、なかなか全員が集まることはできませんでしたが、リーダー会中心に声を掛け合い、完成が近づくにつれクラス全員で盛り上がり、協力して完成させることができました。また先生方や保護者の方々にも材料の準備を手伝っていただきました。ネコバスをより本格的に作るために材料やアイデアを提供していただき、本当に感謝しています。私たちが受賞した最優秀賞はクラス全員のものだけでなく、保護者の方々あつての賞だと思います。たくさんの方々に支えられ、受賞できたことをとてもうれしく思います。たくさんのありがとうでいっぱいです。初めての学園祭で忘れられない最高の思い出ができました。



参加型部門 最優秀賞

普通科2年6組

栗野 愛未

香樹中学校出身

私たちのクラスは「安城学園史上最も怖いお化け屋敷をつくる」という目標で企画をすすめていきました。かぞめかぞめの童謡をもとに、自分たちで一から物語を作り、お化け屋敷のテーマとしました。夏休み前から一部のメンバーで活動をはじめ、夏休み中からは、ほぼ全員が参加してお化け屋敷を作り上げていきました。不安に思う面もたくさんありましたが、協力的なクラスのみんなのおかげで、想像以上のものが完成しました。お客さんも2日間とも絶えることがありませんでした。この賞を受賞できたのは、このクラスのこのメンバーだったからこそだと思います。



調査研究部門 最優秀賞

普通科2年2組

岡本 章伸

朝日中学校出身

僕たち2年2組は星をテーマにした企画を作りました。教室の中心に直径4mのドームを作り、竹の骨組みの上に和紙と黒い農業用シートで覆って大きなプラネタリウムを作りました。お客さんに入って貰っている間は星に合ったテーマの曲を流して、幻想的な雰囲気を作りました。それだけでは物足りないと感じ、星のことを学べるように惑星の模型を作り、天井からつるして見た目だけでなく大きさも伝わるように工夫しました。窓には星座のステンドグラスを作り、西日が差し込んで美しい空間になりました。星占いをまとめた研究もお客さんに楽しんで読んでもらえました。作るのは大変でしたが、作品に満足して良い学園祭になりました。みんなが協力し、この企画を通してクラス内の距離が縮まりました。



学園祭エンターテイナー 最優秀賞 ダンスユニット天下統一

普通科3年4組

山本 朱利

六ッ美中学校出身

私たちは別々のところでダンスを習っているダンス好きの6人組です。私は去年の学園祭でも踊らせてもらったのですが、最優秀賞を取ることができずとても悔しい思いをしました。そのため今年の学園祭は必ず最優秀賞を取る!という気持ちを強く持ち、練習をしてきました。みんな忙しく、なかなか作品が完成せず、不安や焦りから心が折れそうになったこともありました。本番ギリギリまで集まって練習をし、不安が残ったまま舞台上がり曲が流れ始めました。踊り始めると歓声が上がリ、不安が一気に吹き飛びました。そのおかげで私たちは自分の全力を楽しめることができました。念願の最優秀賞を勝ち取ることができ、学年の違う6人でしたがみんなとてもいい思い出を作ることができました。



2014年～2016年度 3年連続学園祭ポスター代表に選ばれて

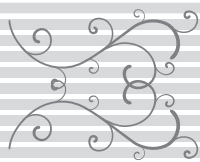
普通科3年1組

一見ひろ子

幡豆中学校出身

3年連続学園祭ポスター代表に選ばれて、とても嬉しいです。今年で学園祭ポスターを描くのが最後なので、構図から画材までもとても考えながら描き進めていきました。今年の学園祭のテーマは「あてんしょん」ということで、2年間学園祭に参加して発見したことを活かして、表で頑張っている人、裏で頑張っている人に注目したポスターにしました。実は、最後まで何をつかって色を塗ろうか悩みました。完成しないのではないかと焦ったときもありました。最後に投票してくださった皆様に感謝の気持ちを伝えたいです。3年間応援してくれた1組のみんなも含め、本当にありがとうございました。





クラブ活動報告

陸上競技部



岡山インターハイ

延べ15種目出場! 2名入賞!

7月29日(金)~8月2日(火) 岡山市シティライトスタジアム

●3年 白藤聖陽 砲丸投(16m58) 全国 準優勝 矢作中学校出身

●2年 古橋佳奈 100mH(13秒88) 全国5位 桜田中学校出身

【出場者】

3年	杉本康拓（鶴城）走高跳	4×100mR		
3年	山浦あみか（六ツ美）砲丸投・円盤投	2年	江頭亜美	（大高）
3年	金子明奈（安祥）砲丸投	3年	古賀珠那	（竜北）
2年	宇野佑紀（常磐）800m・1500m	3年	掛川葉	（栄）
2年	近藤沙南（竜海）やり投・砲丸投	2年	古橋佳奈	（桜田）
2年	江頭亜美（大高）100mH			
2年	菰田梨香子（大府北）走高跳			

国民体育大会

10月8日(日) 岩手県北上運動公園

●3年 白藤聖陽 ハンマー投(60m15) 4位 矢作中学校出身

日本ユース陸上競技選手権大会

10月21日(土)~23日(月) パロマ瑞穂スタジアム

延べ14種目出場! 6名入賞!



<ジュニアの部>高校3年生・大学1年生・大学2年生の早生まれ

3年 白藤聖陽(矢作) 砲丸投4位 ハンマー投17位

3年 金子明奈(安祥) ハンマー投16位

2年 古橋佳奈(桜田) 100mH6位

<ユースの部>高校1年生・高校2年生

2年 近藤沙南(竜海) やり投7位 砲丸投10位

2年 平野葉菜(吉良) ハンマー投6位

2年 東輝(平坂) ハンマー投27位

2年 江頭亜美(大高) 100mH 準決勝敗退

2年 菰田梨香子(大府北) 走高跳14位

2年 宇野佑紀(常磐) 800m6位

1年 小笠原早矢楓(鶴城) 走高跳7位

1年 神取空那(鶴城) 三段跳27位

4×100mR

2年 川野礼佳(岡崎南)・1年 渡部純果(大府)

2年 江頭亜美(大高)・1年 山本遼(竜南)

ハンマー投6位 45m90

2年
平野葉菜
吉良中学校出身

試合が終わり「全国大会初入賞」が決まった時には、嬉しい思いと同時に、ここまで私を導いてく

ださった先生、先輩方への感謝の思いで胸がいっぱいになりました。中学では全国出場の経験もなく何の結果もなかった私が全国の表彰台に立つことができたのは先生、先輩方のご指導、ご支援があったからです。本当にありがとうございます。努力次第で人は変われると実感しました。しかし、まだ通過点です。今の自分に満足せず、来年3年生の勝負所で勝ち上がっていける力をつけるためには、もっとストイックにハングリーに自分の限界を超える練習をしていきます。そして、インターハイ入賞という目標に見合う努力をします。今回初出場、初入賞した日本ユース大会は、私に大きな自信と新たな明確な目標を与え、たくさんの方々を支えられているのだと改めて感じる事ができるものになりました。



三段跳27位 11m49

1年
神取空那
鶴城中学校出身

私は高校生になって初めての全国大会となる日本ユース大会に出場しました。三段跳びは中学生には

ない種目で高校生から始まり、高い技術が必要な跳躍種目です。日々の練習から試合を想定して「ピットに立ち助走から着地するまで」の自分の競技イメージをしっかりと持ち、1本1本集中して練習に取り組んできました。本番となった試合では、今年はレベルが高く全国入賞はできない結果でしたが、自分の力はしっかりと発揮でき、自己記録を跳ぶことができました。全国大会という舞台で自分の最低限の力が発揮できたことは、自分の中でも自信となり来年につながる良い試合になりました。来年2年生では全国で戦える選手になれるように、オフシーズンで力をつけ、仲間と互いに上を目指し高め合って練習していきます。これからも自分の競技と向き合い、あきらめずに頑張ります。





東海新人大会 10月29日(日)~30日(月) パロマ瑞穂スタジアム 延べ18種目出場! 13種目入賞の大活躍!

- 2年 柵木友幸(鶴城) 400mH 3位
- 1年 小笠原早矢楓(鶴城) 走高跳 1位
- 2年 宇野佑紀(常磐) 1500m 4位 800m 4位
- 2年 古橋佳奈(桜田) 100mH 1位 200m 8位

- 2年 江頭亜美(大高) 100mH 2位
- 2年 近藤沙南(竜海) やり投 4位 砲丸投 1位
- 2年 平野葉菜(吉良) ハンマー投 3位 砲丸投 5位
- 2年 東 輝(平坂) ハンマー投 5位
- 2年 菰田梨香子(大府北) 走高跳 7位

400mH3位 55秒11

2年
柵木友幸
鶴城中学校出身

昨年もこの東海新人には出場しましたが予選落ちという悔しい結果に終わってしまいました。あれから1年。その悔しさをバネに日々の練習に取り組みました。しかし、心の強さは成長しきれておらず、今回の東海新人でも「決勝に出られれば良い」という気持ちで臨んでいました。そんな僕に、顧問の早川先生が「3位に入ってい」と力強く背中を押してくださり、プレッシャーではありましたが、強い気持ちで臨むことができ、本当に3位入賞という成績をおさめることができました。気持ちの持ち方が大切なのだと先生の言葉のおかげで実感し、入賞できた大会でした。これからの冬季練習で体力面を鍛えとともに、精神面も鍛えてより強くなるよう日々努力していきます。



走高跳1位 1m73大会記録

1年
小笠原早矢楓
鶴城中学校出身

私は東海新人大会で、1年ぶりに自己ベストを更新し、大会タイ記録の173cmで優勝しました。1週間前に行われた日本ユース大会では全国7位だったとはいえ記録も順位も納得がいかず悔しい思いをしました。そのため、今大会には「絶対にベストを出す!」という強い気持ちで臨んだので、余計に嬉しい結果でした。私はこの大会を通し、自分の課題が見つかり、次の目標に向かって、日々の練習を頑張っていこうと改めて思いました。来年はインターハイに出場し、入賞できるよう頑張ります。これから応援よろしくお願いたします。



愛知県高等学校駅伝競走大会 11月6日(日) 知多運動公園 周辺

女子6位! 男子初出場29位!

- 女子** 1区6km2年 宇野祐紀(常磐)、2区4km2年 塚本茜(平坂)、
3区3km1年 長野紗来(桜井)、4区3km2年 下原渚(朝日)、
5区5km1年 小笠原安香音(鶴城)

- 男子** 1区10km3年 山本悠斗(矢作) 2区3km3年 古川和樹(上郷)、3区8km2年 大塚翼(安城北)、
4区8km1年 佐野実来(翔南)、5区3km2年 富樫音緒(依佐美)、6区5km1年 鈴木靖也(桜井)、
7区5km1年 杉村優生(安城西)

3年
塚本茜
平坂中学校出身

昨年は愛知県高校駅伝で6位入賞を果たし、安城学園高校史上初の東海高校駅伝出場を決めました。その時のキャプテンから「来年も東海高校駅伝に出場し、今度は入賞する」という目標を託されました。今年キャプテンを任された私は、みんなで声をかけあって苦しい練習に耐えてきました。本番当日、私は2区を任せ仲間を信じて走りました。アンカーの1年生小笠原さんが8位から2つ順位を上げる大健闘の走りを見せ東海駅伝出場権の6位に入賞できました。本当に嬉しくて仲間と喜びを分かち合いました。そして、改めて仲間みんなの応援は元気でパワーがあり、力になるなぁと感謝の気持ちを噛みしめていました。そして、キャプテンとして最後の東海高校駅伝は、昨年の14位から2つ順位をあげ、12位と飛躍でき、恩返しのでき、締めくくることができました。



3年
山本悠斗
矢作中学校出身

42.195kmを7人で櫛(たすき)を繋いで走る「安城学園高校史上初めての挑戦」でした。なので目標は50位以内で、また「安城学園の櫛」をゴールまでつなぐことも目標の一つでした。私は最長区間の10kmを走る1区を走りました。周囲の熱気もすさまじくペース速いスタート、はじめの通過ポイントでは71位。攻める気持ちを忘れず一人、また一人と追い抜き2区に櫛を繋ぐ時には目標以上の38位でした。後輩の頑張りですらに順位を伸ばし、初出場で29位の好成績を残すことができました。これは仲間、家族など周囲の支えや当日駆けつけてくださった応援の方々、そして何より米津コーチのおかげです。毎日応援してくださった石田先生、サポートしてくださった早川先生。本当に多くの方々への感謝の気持ちと温かい気持ちでいっぱいです。この櫛は、自慢の後輩たちが今後も繋いでくれると信じています。

その他の大会結果

・愛知県選手権(7/16~17)

- | | |
|----------------|---------------------|
| 3年 白藤 聖陽(矢作) | 砲丸投1位・円盤投8位・ハンマー投6位 |
| 3年 山浦 あみか(六ツ美) | 砲丸投2位・円盤投7位 |
| 3年 金子 明奈(安祥) | ハンマー投4位・砲丸投5位 |
| 3年 佐野 綾音(吉良) | 三段跳6位 |
| 2年 宇野 佑紀(常磐) | 1500m5位 |
| 2年 宇野 佑紀(常磐) | 100mH1位 |
| 2年 古橋 佳奈(桜田) | 100mH3位 |
| 2年 近藤 沙南(竜海) | やり投7位・砲丸投3位 |
| 2年 平野 葉菜(吉良) | ハンマー投4位・砲丸投8位 |
| 1年 小笠原 早矢楓(鶴城) | 走高跳3位 |
| 1年 神取 空那(鶴城) | 三段跳4位 |
| 4×100mR 2位 | |
| 2年 江頭 亜美(大高) | 3年 古賀 珠那(竜北) |
| 3年 掛川 菜(栄) | 2年 古橋 佳奈(桜田) |
| 4×400mR 7位 | |
| 1年 山本 遼(竜南) | 2年 古橋 佳奈(桜田) |
| 2年 江頭 亜美(大高) | 3年 大原 加奈子(篠目) |

・第58回東海陸上競技選手権大会(愛知)(8/27~28)

- | | |
|----------------|---------------|
| 3年 白藤 聖陽(矢作) | 砲丸投2位・ハンマー投8位 |
| 3年 金子 明奈(安祥) | 砲丸投5位 |
| 3年 佐野 綾音(吉良) | 三段跳8位 |
| 2年 宇野 佑紀(常磐) | 1500m3位 |
| 2年 古橋 佳奈(桜田) | 100mH4位 |
| 2年 近藤 沙南(竜海) | 砲丸投4位 |
| 1年 小笠原 早矢楓(鶴城) | 走高跳5位 |

・第3回全国選抜大会出場者(大阪)(8/27~28)

- | | |
|--------------|-------|
| 3年 金子 明奈(安祥) | ハンマー投 |
| 2年 平野 葉菜(吉良) | ハンマー投 |

・愛知県高校新人大会(9/24~25)

- | | |
|----------------|----------------|
| 2年 柵木 友幸(鶴城) | 400mH6位 |
| 1年 光岡 葵平(逢妻) | 円盤投2位 |
| 2年 宇野 佑紀(常磐) | 1500m1位・800m4位 |
| 2年 古橋 佳奈(桜田) | 100mH1位・200m2位 |
| 2年 江頭 亜美(大高) | 100mH2位 |
| 2年 近藤 沙南(竜海) | やり投1位・砲丸投1位 |
| 2年 平野 葉菜(吉良) | ハンマー投1位・砲丸投6位 |
| 2年 東 輝(平坂) | ハンマー投3位 |
| 2年 菰田 梨香子(大府北) | 走高跳2位 |
| 1年 小笠原安香音(鶴城) | 1500m6位 |
| 1年 鳥居 佑南(六ツ美) | 円盤投6位 |
| 1年 神取 空那(鶴城) | 三段跳5位 |
| 1年 小笠原早矢楓(鶴城) | 走高跳1位 |
| 4×100mR 4位 | |
| 2年 川野 礼佳(逢妻) | 1年 渡部 純果(大府) |
| 2年 江頭 亜美(大高) | 2年 古橋 佳奈(桜田) |

クラブ活動報告

男子バスケットボール

第69回全国高等学校 バスケットボール選手権大会 インターハイ2016

1回戦：90対81で平成(秋田代表)に勝利
2回戦：53対91で正智深谷(埼玉代表)に敗戦

7月31日(日)～8月1日(月) 広島県立総合体育館ほか

3年
若杉 栄治
小坂井中学校出身



私たち男子バスケットボール部は広島県で行われた中国総体で2回戦敗退という結果で終わりました。しかし6年ぶりにインターハイに出場することができました。この結果は自分たちが努力をすることで掴めた結果だと思います。これから更に上を目指すために今まで以上に努力をして質を高めていこうと思います。この結果を残せた理由は自分たちの力だけではなく、保護者のみなさまの支えや先生方の応援があったからだと思います。そのことに感謝をし、プレーで恩返しができるように日々努力をしていきます。これからも応援よろしくお願いします。

女子バスケットボール

第69回全国高等学校 バスケットボール選手権大会 インターハイ2016

1回戦：78対57で佐賀清和(佐賀代表)に勝利
2回戦：73対89で東京成徳(東京代表)に敗戦

7月31日(日)～8月1日(月) 広島県立総合体育館ほか

3年
萩野 桜
豊川一宮中学校出身



私たち女子バスケットボール部は広島県で行われた中国総体で東京成徳に73対89で敗れ、2回戦敗退と悔いの残る大会となりました。一人一人やチーム全体としての課題を見つけることができ、自分たちの取り組みの甘さを感じました。インターハイで悔しい思いをした分、ウインターカップに向けて、チーム一丸となって頑張ってきたのですが、今年はお出することができず、ここで3年生は引退となりました。今まで支えてくださった保護者の方や応援してくれた先生方には本当に感謝しています。これからは新チームに向けて、下級生が頑張っていくので、応援よろしくお願いします。

スポーツクライミング

第7回全国高等学校 選抜クライミング選手権大会 愛知県予選1位!全国大会出場決定!!

11月6日(日) クライミングジムビックロック

1年
倉 菜々子
刈谷南中学校出身

11月6日に全国高等学校選抜クライミング選手権大会愛知県予選に出場しました。

この大会はリード競技でジムの中の高さ10メートルほどの壁に設定されたルートに登り、登

れた高さを競います。女子の上位2名が全国大会へ出場できます。課題は2本あり、1本目は垂直の壁、2本目は途中から壁が反り返っているコース設定になっていました。落ちたらそこで終わりなので、慎重にスタートし、途中からは自分のペースで登ることができました。結果は2本とも完登で1位が取れてホッとしました。全国大会は12月24・25日に埼玉県の加須市で行われます。初めての高校生大会なので楽しく登り自分の力を出し切れるように頑張ります。応援よろしくお願いします。



テコンドー

JOCジュニアオリンピック 第9回全日本 ジュニアテコンドー大会

7月31日(日) 長野県松本市総合体育館

3年
増田 幸朗
矢作中学校出身

僕は昨年、全国大会1か月前に右足首を骨折してしまい大会に出場することができませんでした。全国で優勝したいという気持ちが大きかった分、出場できなくなったことがとても悔しくて心も折れそうになりました。しかし、高校3年の最後の全国大会に気持ちを切り替え、練習に励みました。動けない間は筋トレや体幹トレーニングを行い、練習に出られるようになってからも、落ちた体力を上げるためのメニューに全力で取り組んでいきました。家族や道場の仲間の助けや、応援もあり、全国大会に出場することができました。結果としては1回戦敗退でしたが、とても良い試合ができました。今回全国大会に出場できたのも自分の力だけでなく、周りの人たちの応援があったからだと思います。今回得た経験を大切に、これからも努力していきたいと思っています。



2学期大会・試合結果

◇男子バスケットボール部

- ・全国高等学校総合体育大会(中国総体) 2回戦進出
全国ベスト32 (7/31～8/1)
- ・夏季選手権大会 3位
- ・第93回天皇杯 全日本総合バスケットボール選手権大会
愛知県予選出場 (8/27)
- ・第46回全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会愛知県大会
3位 (10/29～11/6)

◇女子バスケットボール部

- ・全国高等学校総合体育大会(中国総体) 2回戦出場
全国ベスト32 (7/31～8/1)
- ・第82回皇后杯 全日本総合バスケットボール選手権大会
愛知県予選 ベスト8 (9/3)
- ・第46回全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会
愛知県大会 準優勝 (10/29、30 11/5、6)

◇卓球部

- ・西三河個人選手権 (8/2、3)
男子シングルス 準優勝 安田圭吾(安城南)
女子シングルス 優勝 野田実里(蒲郡)
準優勝 調子 楓(一色)
第3位 近藤真帆(一色)
- 女子ダブルス 第3位 加藤 華(岡崎北)・石本若奈(桜井)
第3位 調子 楓(一色)・近藤真帆(一色)
- ・愛知県新人体育大会 西三河予選 (10/29)
女子学校対抗 第3位
- ・愛知県新人体育大会 県大会 (11/19、23)
女子学校対抗 第5位 (東海新人体育大会出場)

◇ソフトボール部

- ・愛知県高等学校ソフトボール選手権大会 (7/18～26) 4回戦
- ・第49回全三河高等学校選手権大会 (8/1～3) 3回戦
- ・第27回中部日本私立高等学校選抜大会 (8/26～28) II部優秀賞
- ・愛知県高等学校新人体育大会
西三河支部予選 (9/11、12、18、25) 第3位
- ・愛知県高等学校新人体育大会
県大会 (10/30～11/3) 2回戦

◇バレーボール部

- ・平成28年度愛知県高等学校バレーボール選手権大会
西三河支部予選会 (7/17、18) 第5位 県大会出場
- ・平成28年度愛知県高等学校バレーボール選手権大会 県大会 (8/6、7)
ベスト8進出
- ・第20回愛知県私立高等学校男女バレーボール選手権大会 (7/27、28)
第3位 東海大会出場権獲得
- ・平成28年度下村杯争奪第52回西三河総合バレーボール選手権大会 (8/27、28)
ベスト8進出
- ・第69回全日本バレーボール高等学校選手権大会 西三河支部予選会 (10/1、2)
準優勝
- ・第69回全日本バレーボール高等学校選手権大会 愛知県予選 ベスト16

◇野球部

- ・第98回全国高等学校野球選手権 愛知大会 2回戦進出 (7/17～)
- ・平成28年度秋季西三河高校野球大会 二次トーナメント進出 (8/13～21)

◇ハンドボール部

- ・愛知県高等学校選手権大会 (西三河支部予選) (7/26) 2回戦
- ・碧海大会 (8/8、9) 優勝
- ・西三河地区高等学校ハンドボール選手権大会 (8/23～25) 第3位
- ・愛知県高等学校新人体育大会 (西三河地区予選) (11/5、12、13) 優勝

◇ソフトテニス部

- ・愛知県高等学校新人体育大会西三河予選会 (9/19～25)
2年 倉橋亜実(河合) 2年 石川玲奈(安城北) 県大会出場
- ・全三河高等学校選手権大会 (10/1)
ベスト16 2年 倉橋亜実(河合) 2年 石川玲奈(安城北)
- ・愛知県高等学校新人体育大会 (10/23) 2回戦

◇男子サッカー部

- ・西三河支部サッカー大会 ブロック敗退 (7/21、22)
- ・全国高校サッカー選手権西三河予選 支部県決定戦進出 (8/22、23)
- ・私学祭 1回戦 (9/22)

◇女子サッカー部

- ・愛知県高校リーグ 1部 準優勝 (6月～12月)
- ・皇后杯県予選 ベスト8 (8/15～9/19)
- ・東海U-18 プリンセスリーグ 2部 (7月～12月)
- ・愛知県高等学校選手権大会 準優勝 (9/20～10/17)
- ・第25回全日本高校女子サッカー選手権東海地区予選
1回戦 (11/6～11/13)

◇バドミントン部

- ・第13回西三河大会 (8/12～14)
女子シングルス 優勝 1年 加藤真奈美(大府北)
準優勝 2年 大城憂奈(矢作)
第3位 2年 佐久間璃子(大府北)、藤網玲奈(東山)
- 女子ダブルス 優勝 2年 佐久間璃子(大府北)・1年 加藤真奈美(大府北)
準優勝 2年 藤網玲奈(東山)・2年 大城憂奈(矢作)
第3位 2年 小田朱莉(大府)・1年 棚瀬菜亜奈(大府)
1年 福岡沙彩(矢作北)・1年 竹内佳恋(六ツ美北)
- ・新人戦 全三河予選 (9/17、19、22、24)
女子団体 第3位
女子シングルスベスト16 2年 佐久間璃子(大府北)
2年 大城憂奈(矢作)
1年 加藤真奈美(大府北)
- 女子ダブルス ベスト8 2年 佐久間璃子(大府北)・1年 加藤真奈美(大府北)
2年 藤網玲奈(東山)・2年 大城憂奈(矢作)
ベスト16 2年 小田朱莉(大府)・1年 棚瀬菜亜奈(大府)
1年 福岡沙彩(矢作北)・1年 竹内佳恋(六ツ美北)
- ・新人戦 愛知県大会 (10/29、30、11/3)
女子団体 ベスト8
女子シングルス 2回戦 2年 佐久間璃子(大府北)
1回戦 2年 大城憂奈(矢作)
1年 加藤真奈美(大府北)
- 女子ダブルス ベスト16 2年 佐久間璃子(大府北)・1年 加藤真奈美(大府北)
2年 藤網玲奈(東山)・2年 大城憂奈(矢作)
2回戦 1年 福岡沙彩(矢作北)・1年 竹内佳恋(六ツ美北)
1回戦 2年 小田朱莉(大府)・1年 棚瀬菜亜奈(大府)
- ・第69回中部日本バドミントン選手権大会 (11/19、20)
女子ダブルス 出場 2年 佐久間璃子(大府北)・1年 加藤真奈美(大府北)
2年 藤網玲奈(東山)・2年 大城憂奈(矢作)

◇男子硬式テニス部

- ・テニス西三選手権大会 (個人の部) 8/1、2
- ・愛知県高等学校テニス新人体育大会 西三河予選 (9/17)
- ・テニス西三選手権大会 (団体の部) (10/30)

◇女子硬式テニス部

- ・西三河選手権大会 (個人)
シングルス ブロックベスト8 2年 鈴木みら乃(富士松)
- ・新人戦西三河予選
個人戦シングルス ブロックベスト8 2年 小林優佳(六ツ美)
団体戦 1回戦：V S 加茂丘 5-0 2回戦：V S 吉良 3-2 3回戦 V S 知立 0-5
- ・西三河テニス選手権 (団体・ダブルス)
予選決勝進出
2年 加藤久愛(安城西)・小林優佳(六ツ美)
2年 松尾七海(安城北)・鬼原瑠璃(幸田)

◇アーチェリー部

- ・平成28年度ジュニアアーチェリー大会 (8/26、27)
50・30m男子の部 2年 海野直幸(安城北) 予選通過
2年 伊藤誠基(安城南) 予選通過
50・30m女子の部 2年 手島夏奈(豊南) 予選通過
30m女子の部 1年 河野星音(朝日丘) 5位入賞
- ・秋季アーチェリー大会 (新人戦) (10/10)
50・30m男子の部 2年 海野直幸(安城北) 予選通過 5位入賞
2年 伊藤誠基(安城南) 予選通過
50・30m女子の部 2年 手島夏奈(豊南) 予選通過 4位入賞
1年 河野星音(朝日丘) 予選通過
- ・愛知県新人体育大会 (11/3)
70m男子の部 2年 海野直幸(安城北) 4位入賞
全国選抜大会出場権獲得
3位入賞
全国選抜大会出場権獲得
- 70m女子の部 2年 手島夏奈(豊南)

◇吹奏楽部

- ・第71回全日本吹奏楽コンクール東海大会 金賞
(8/28 アクトシティ浜松ホール)
- ・第29回全日本マーチングコンテスト 金賞
(11/20 大阪城ホール)

◇スポーツクライミング

- ・第7回全国高等学校選抜クライミング選手権大会(11/6)
愛知県予選1位 全国大会出場決定 1年 倉菜々子(刈谷南)

◇テコンドー

- ・JOCジュニアオリンピック第9回全日本ジュニアテコンドー大会(7/31)
1回戦出場 3年 増田幸朗(矢作)

◇器械体操

- ・1・2年生三河大会(11/23)
ゆか・平均台・段違い平行棒・跳馬の4種目すべて優勝
個人総合1位 1年 平野玲奈(矢作)

◇馬術部

- ・第1回全日本高校生自馬選手権大会 障害飛越競技 予選6/24位 決勝出場
3年 池田拓亮(富士松)

Topics1

英検1級合格！ 7月15日(金)

普通科3年1組 デキニャ・フロレンティン(富士松中学校出身)

英検準1級に合格していた私は、2年生の第1回英検で1級にチャレンジしました。しかし、英検1級のレベルは、想像以上に大変なものでした。聞いた事もない単語や理解できない難語がたくさんあり苦戦しました。結果は、不合格でした。その苦い経験を活かし、英語の授業以外に、自身で1級の問題集に真剣に取り組みました。そして、3年生の第1回英検にて1級を再受験しました。「もし今回試験で合格できなければ、次は無いぞ」と自分に言い聞かせ、ベストを尽くして頑張りました。結果は1次合格となりました。その後、2次試験合格に向け、ネイティブの先生方のサポートを受けながら、社会問題や国際情勢などの課題に関する自身の考えを英語で発信できるように練習を続けました。そのおかげもあり、ネイティブ1名を含む、試験官が2名いる英検2次試験を無事クリアし、英検1級に合格できました。私にとって英語は将来の夢を実現する大切なカギです。大学では、英語だけでなく、他の言語取得にも挑戦し、世界の多くの人々とコミュニケーションの取れる真の国際人になり、世界に貢献していきたいです。



◇英検準1級も4名が合格！



普通科3年1組
鈴木キムベリー
大府北中学校出身



普通科2年1組
ロダ ジャスティン
安城西中学校出身



普通科2年1組
石川恵理子
幸田北部中学校出身



普通科2年1組
稲木あおい
新城中学校出身

◇TOEIC915点！ ◇第36回布池英語 スピーチコンテスト1位



普通科2年1組
稲木あおい
新城中学校出身



普通科2年1組
稲木あおい
新城中学校出身

Topics2



第29回全日本マーチングコンテスト 全国大会金賞！ 11月20日(日) 大阪城ホール

「伝える演奏を胸に」

普通科3年2組 山本夏実 大府中学校出身

私たちは「第29回全日本マーチングコンテスト」にて、念願の金賞を受賞しました。部員全員で伝える演奏をモットーに、悔いなく笑顔でやりきることができました。私自身も、ドラムメジャーとして部員の想いを背に自分の全力を出し切ることができました。ここに来るまでに、いろいろな困難がありましたが、体育館での練習中に応援してくださった生徒のみなさんや、仲間や家族、なにより私たちの一番近くで支えてくださった先生方のおかげで頂いた金賞だと思います。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。後輩たちには、今大会での経験を活かし、来年もさらにステップアップしていったほしいです。これからも進化し続ける安城学園吹奏楽部を応援よろしくお願いします。



Topics3

後期生徒会メンバー紹介

生徒会長	2年	太田 亜由香	(三谷中学校出身)
副会長	2年	原 文音	(岡崎南中学校出身)
書記	1年	黒木 愛華莉	(依佐美中学校出身)
	1年	村瀬 由莉	(安城北中学校出身)
会計	2年	杉浦 生成	(高浜中学校出身)
	2年	松本 愛梨	(寺津中学校出身)
渉外	1年	和佐田 汐里	(豊明栄中学校出身)
	1年	掛野 菜	(安城西中学校出身)

2016年度 後期生徒会方針 『milky way』

- ①We will create new AG stories. (新しいものをつくる)
- ②常任委員会を活発にし、過ごしやすく充実した学校にする
- ③他校との交流をつくる
- ④生徒会を身近に感じてもらう
- ⑤学校全体でつながれる場をつくる
- ⑥東北・熊本支援をつづけ、被災地への思いを忘れない

今年度の後期生徒会方針は『milky way -ミルキーウェイ-』意味は天の川です。「生徒一人一人が星であり、一人では小さな輝きだけど、みんなで集まることで天の川となり、大きな輝きをつくる。」という意味が込められています。安城学園の生徒会は、地域や名古屋のフェスティバルに参加、部活動の大会応援や、募金活動を積極的に行うなど日々活発に活動しています。2012年からは岩手県大船渡市にある大船渡東高校の生徒会と交流を続けています。また、今年度の後期生徒会は各常任委員会を活性化し、みなさんの学校生活をより良く充実したものにするために活動しよう日々頑張っています。